

未来へ続く中野の空

写真で振り返る今年の中野



新しいミューラル(壁画)が完成

10月に完成した鍋横区民活動センター(本町5-47-13)の壁画「鍋横のみんな」。絵に描かれたモチーフは、地域の子どもたちがワークショップで制作した絵から着想を得たもの。みんなでマーチをしている様子が描かれています。



▲壁画「鍋横のみんな」。アーティストはアレッサンドロ・ビオレッティさん

◀ワークショップでは「未来の中野のまち」をテーマに自由な発想で描きました

戻ってきたまちのにぎわい

多くの催しが、4年ぶりに制約のない通常開催に。来街者が増え、街中に以前の活気が戻ってきました。



- 1 中野駅前大盆踊り大会
- 2 中野チャンプルーフェスタ
- 3 かせい阿波踊り
- 4 江古田獅子舞の奉納舞
- 5 なかの東北絆まつり

中野サンプラザ50年の歴史に幕

1973年の開業以来、中野のランドマークとして多くの方に愛されてきた中野サンプラザ。7月2日、惜しまれつつ50年という歴史に幕を下ろしました。



▲7月2日のサンプラザ。閉館当日の姿を思い出に残そうと多くの方がカメラを向けていました



▲閉館セレモニーには、サンプラザ中野くんも登場



◀セレモニーの様子は区公式YouTubeチャンネルでご覧になれます



▲サンプラザでの最後の二十歳のつどい(1月9日)

7月15日~17日は感謝祭を開催
最終日には盆踊りで世界記録に挑戦

閉館後の施設で3日間にわたって開催された「さよならNAKANO SUNPLAZA感謝祭」。

17日は幅広い年代の方が集結し世界記録に挑戦。2,866人で東京音頭を5分間踊り続けました。あと一步、記録には届きませんでしたが、感謝祭の最後を飾るイベントになりました。



▲世界記録挑戦中の一コマ

未来へ向けて着実に

中野駅周辺や西武新宿線沿線などのまちづくりが進んでいます。また、未来を担う子どもたちの活躍など、文化・スポーツの躍進も。



▲中野駅の橋上駅舎工事の様子。1月には基礎部分だけでしたが、今月頭に全体像が分かるまでに



▲ニュージーランド・ウェリントン市の中学生が区内家庭にホームステイ。区立中学校に体験入学するなど、4年ぶりに相互交流が再開



▲子どもたちの活躍は区公式Facebookでも紹介しています

その他の出来事

- 5月26日 金属製「サダコの折り鶴」を受贈。現在、平和資料展示室(新井3-37-78)に展示中
- 6月18日 誰でも気軽にアートを楽しむ「アトリエZERO」(中野2-9-7)がオープン
- 10月20日 区公式ホームページリニューアル

2024年が良い年になりますように

